



令和6年(2024年)10月発行
宇部市立原小学校 学校図書館

少しずつ涼しくなり、秋のおとずれを感じられるようになりました。秋には、「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などいろいろな楽しみ方がありますが、「読書の秋」という言葉もぴったりの季節です。過ごしやすいこの季節にぜひ本を読んでみられませんか。

秋の読書週間の始まりです。



10月27日から11月9日までは、全国秋の読書週間です。読書週間とは良い本を読む習慣をつけ読書の大切さを広める週間です。始まりは、第二次世界大戦が終わって2年後の1947年で、戦争によって傷ついた心をいやそうと、出版社や新聞社などが実施したのが、この習慣です。「楽しく読んで明るく生きよう」というのが、その時の標語でした。その後、毎年標語が募集されていますが、今年は

「この一行に逢いにきた」という標語に決定されました・・・「本の中にグッとくる一行があって、何度も何度も目でなぞり、ついには暗記してしまう。作者はこの一行のためにこの本を書いていて、読者はこの一行に出会うため読んでいるのだと思うとき、幸福になる自分がいます。」(作者のことばより)・・・このような思いがこもった標語だそうです。

原小学校の子どもたちにも大好きな一行をみつけてほしいと思います。そんな心に残る本に出合ってください。

また、秋の読書週間にちなんで、図書委員会でも秋のイベントの準備をしています。イベントを通じて読書を更に楽しんでほしいと思います。



1年生も上手に本を借りられるようになりました。

1年生は、今までは図書の時間だけ本を借りていましたが、上手に借りられるようになったため、休み時間も本を借りられるようになりました。中間タイムやお昼休みになると、図書室に来て本を読んだり、借りたりしてくれています。





教育後援会から本を寄贈していただきました。

毎年教育後援会から本を寄贈していただいています。今年もたくさんの本を購入させていただきました。ありがとうございました。貸し出し初日は机の上に本を並べて、じっくりと選べるようにしました。



以下のような本、31冊を購入させていただきました。大切に読んでほしいです。

『ようかいサッカー』
聞かせ屋。けいたろう(文)
ひろさわ さえこ (絵)
ポプラ社(発行)

『ゆるゆる両生類・爬虫類図鑑』
かげ (著・イラスト)
加藤英明 (監修)
Gakken (発行)

『ぼくらの~~⑧~~課外授業』
佐和みずえ(作)
仁保知行 (絵)
小峰書店(発行)

新聞の掲示を新しくしました。



10月15日から22日は新聞週間です。最近、インターネットで最新のニュースがチェックできますが、新聞には、記事の再確認ができたり、解説が充実していたりといった新聞ならではの利点があります。原小学校では子どもたちに新聞にも興味を持ってほしいと思い、「朝日小学生新聞」を掲示しています。今月から、図書委員のおすすめの記事を掲示したので、たくさん子どもたちに見てほしいと思います。

